

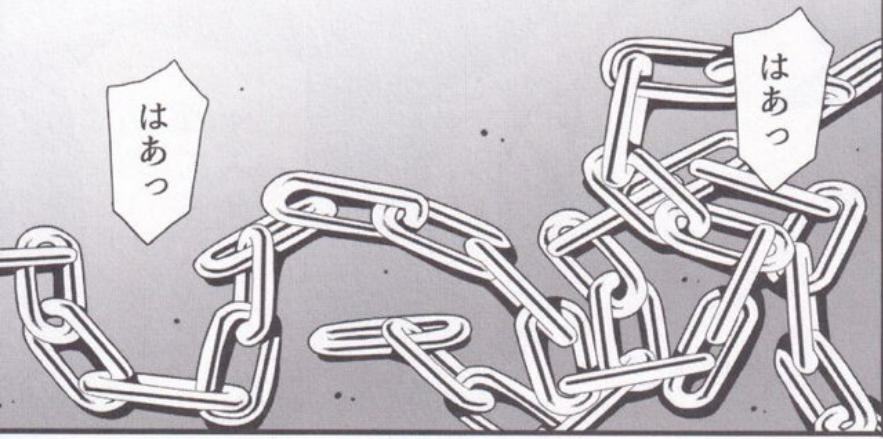


妖精騎士は  
拘束されたい!!

ゆきやなぎの本 51

成年向





はあっ

はあっ



よし：  
じゃあ  
始めるよ  
今夜も

いいよね：  
バーゲスト？

ニャッ



はあっ

「大食らいの  
ガウエイン」  
とも…

はあっ

…「愛多きガウエイン」と  
呼ばれているの

ああ…  
早く来てくれ  
マスター…

ほあ♡

ほあ♡

ほあ♡

いっぱい…  
いっぱい…  
してエ…♡

いつも…  
愛を探しているの  
真実の愛を…

では…  
私と  
マスターは…?

あ♡

あ♡

最初… 私とマスターはごく普通の恋人だった…

はあ~~~~ つかれた…

ブラックすぎるよこの職場…

ふう…

わぷ

バーゲスト!! 待っててくれたの!?

マスター!! お帰りなさいっ

ご無事で何よりですっ!!

はい♡

そろそろミツシヨンからお戻りになる頃かと…

僭越ながらお食事など用意しておきました

わっ…

わっすごい!!

おっ





でも  
ありがとう  
バーゲスト

大丈夫だよ  
みんなが  
守ってくれた  
から



ケガなど  
されません  
でしたか？

私がついて  
いけない任務は  
不安で…



七いっ

ん…

…♡  
バーゲスト

ギし…



あ…

ギし…

だ…  
ダメです  
マスター

その…私  
お料理で  
汗をかいて  
しまったから…

かああ

そんなの  
気にしない  
よ  
だって僕  
ずっと  
こうした  
かったんだ

任務の時  
ずっと…

ちゅん

あ…

あっ

んっ

バーゲストと  
こうしたいって  
思ってた…!!

ふんっ♡

ふんっ

はあ

ああ…  
マスター

はあ

んっ…

びびる

バーゲスト…  
バーゲスト!!

あっ…  
ああっ

あ…  
マスターの  
カタい…っ

カタくて…  
すごく  
熱くて…♡

ダメえ…  
マスター…っ

そんなに…  
私に欲情して  
くれている  
なんて…

あ♡

ああ  
マスター…♡

おるおる

おるおる

ああ…  
バーゲスト

はあ

はあ

あ♡



会いたかったよ：  
ミツシヨンの間中  
ずっと

ずっと…  
君のこと  
考えてた

いっぱい  
エッチしたい  
つて…!!

いくよ…  
バーゲスト…!!

早く…  
早く君に  
会って

そんなに  
私のことを…っ!!

ちゅっ♡

ちゅっ♡

三っ♡

あふっ♡

あっ  
はあっ

はあっ

あっ

はあっ

はあっ

ああ  
マスター…

ああ…  
もうガマン  
できないっ

はうっ♡

あ…  
いいっ  
いいよ  
バーゲストっ

…  
ああ…  
マスターったら…

あっ♡  
はあっ♡

そんな  
がむじやらに  
腰を使って…

マスターは  
あまり経験が  
ないらしくて

あゝゝ  
気持ちいいっ

バーゲストの  
中…っ♡

好き…  
好きだよ

でも…  
そういうところが  
愛しくて…

ああっ

はあっ♡

もっともっと  
気持ちよくして  
あげたくなって  
しまう…

ピストンもまだ  
不器用なんだ  
けれど

いっぱい：  
射精させて  
あげたくなる…っ♡

く…  
出るっ  
いく…  
いくよ…ッ

くうっ

くうっ！  
うっ！

好き…  
大好き…っ♡♡

バーゲスト…  
バーゲスト…っ！！

ああ…  
マスター…

キキキ

キキキ

キキキ

キキキ

キキキ





うーん…  
バーゲスト…



ああ…  
本当に

好きよ…  
私のマスター

こんなに  
誰かを好きに  
なったのは  
初めて…



そして…  
マスターも  
私のことを…

マスターは  
どのサーヴァントでも  
選べる立場だと、  
いうのに

ああ…  
なんて私は  
幸せなんだろう



でも…  
それは  
不吉なこと

好きになれば  
なるほど  
私は自分を  
抑えられなくなる

いつか…  
マスターを  
傷つけて  
しまう

いいえ…  
それどころか  
これまでの  
恋人たちのように

いつか  
この手で  
マスターを…!!

くッ

ぐッ…

すー

くそ…  
どうすれば  
いい？

私は  
自分を  
止められない

でも…  
マスターと  
離れること  
なんて…

いったい  
どうすれば…!?

そうだ…!!

え？  
縛る？

縛るって…  
君を？  
バーゲスト

そ…  
そういうのに  
ちよつと  
興味があつて…

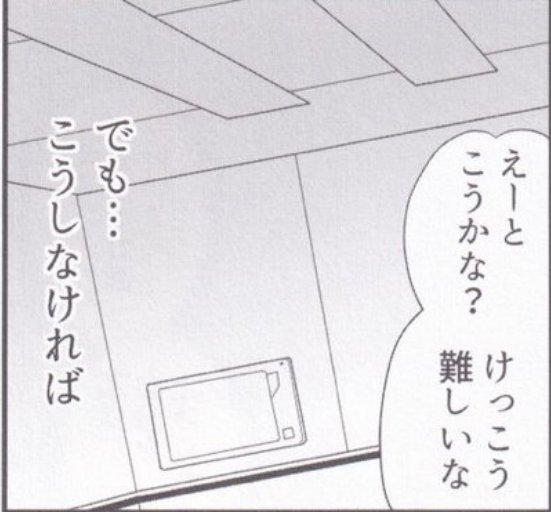
か…  
かまわないか  
マスター…？

ふうん…

いいよ！  
君が  
そう言うなら

あ…  
ああ  
そうだ

たまには  
そういうのも  
いいよねっ



あ…ああ  
頼む  
マスター…



すまない…  
マスター

えーと  
こうかな？  
けっこう  
難しいな

でも…  
こうしなければ



だ…  
大丈夫？  
痛くない？

ああ…  
大丈夫だ  
このぐらいい  
しつかりして  
いなければ  
安心できない

え？  
安心？



これからも  
ずっと  
二人でいる  
ためには  
こうでも  
しなれば…!!



いや…  
何でも  
ない

冷たい鎖が  
肌に食いこむ…



私がマスターに  
何もできない  
ように…

バ…  
バーゲスト

んっ

なんだか  
ドキドキ  
してきた…  
どうしてかな？  
すごく  
かわいいよ

バーゲスト  
…!!

ば  
ふっ♡

あ…っ  
マスター!

ああ…  
いやらしい  
よ

いいじゃないか… 今日  
いつもは たっぷり…♡  
あんまり見せて  
くれないから

こんな  
ぷっくり  
して…

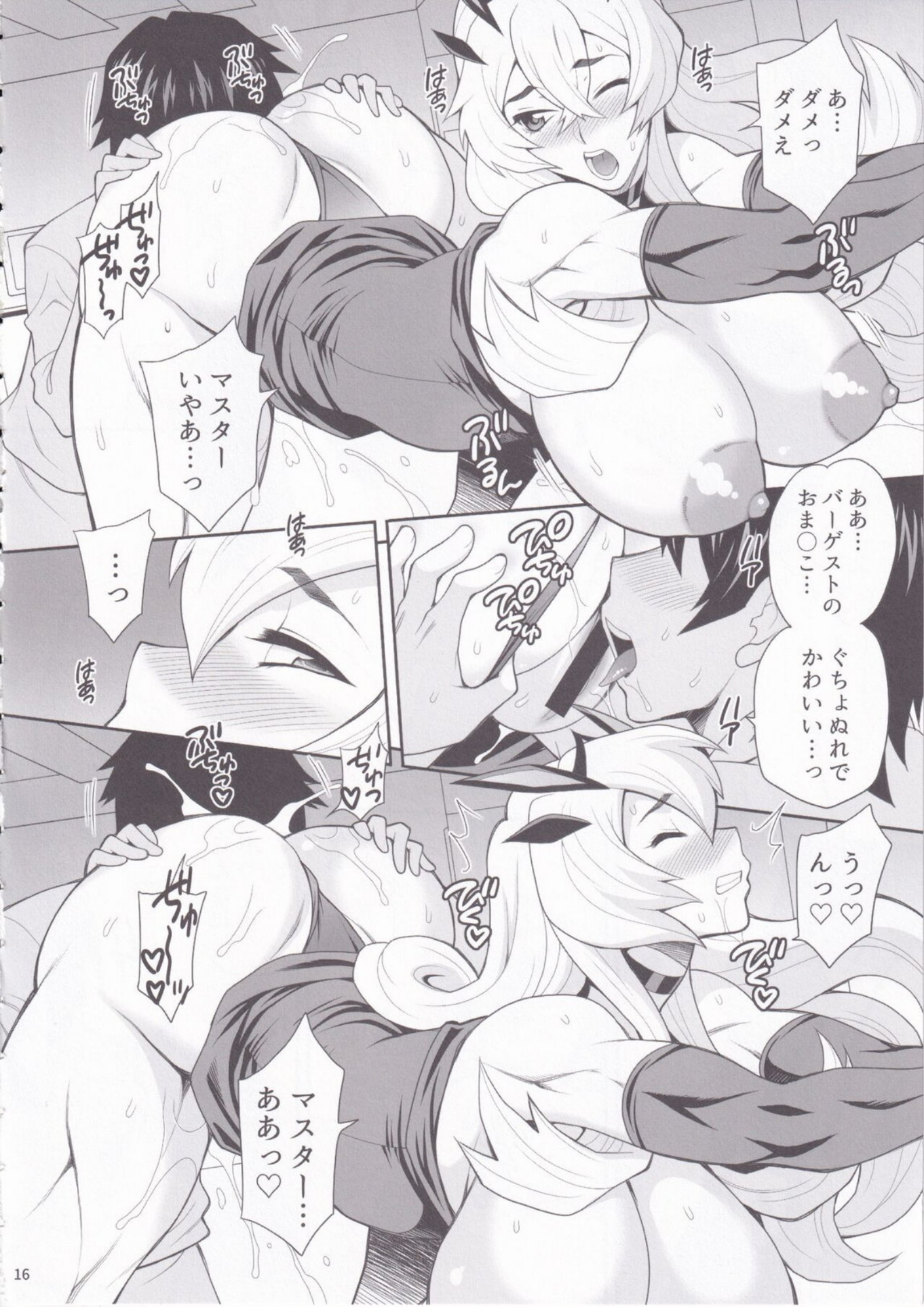
やあつ  
見ちゃダメ  
マスター!  
そんな  
ところ…っ

ぷちっ♡

かあ

あ





あ：  
ダメっ  
ダメえ

マスター  
いやあ…っ

…っ

ああ：  
バーゲストの  
おま〇こ…  
ぐちよぬれで  
かわいい…っ

うっ♡  
んっ♡

マスター…  
ああっ♡



ダメ…  
なんだか  
いつもより  
感じて  
しまう…っ

バーゲスト  
バーゲスト  
♡

あ♡

はあ

ああ  
ああ  
どうして…?

アロ♡

はあ

いや…  
ああ

そこ…  
ダメええっ♡

いやらしいよ  
バーゲスト♡

ちゅちゅ  
ちゅちゅ

ちゅちゅ  
ちゅちゅ

どうして  
こんなに  
感じちゃう  
の…っ

はあ

はあ

いい？  
気持ち  
いい？

ぬちゅ  
ぬちゅ  
ぬちゅ  
ぬちゅ

イクとこ  
見せて…っ！

あっあっ  
ダメええっ

ちゅ♡  
ちゅ♡

ああん  
どうして...♡♡♡

ん...くウ  
いくっ♡

は...♡

は...♡

は...♡  
は...♡

イクううっ♡  
マスター...っ♡♡♡

は...♡  
は...♡  
は...♡

は...♡  
は...♡  
は...♡

いつもより...  
おま〇こ  
感じるウ...っ♡♡♡

ああ...  
最高だよ  
バーゲスト

縛るの...  
すごく  
気に入った  
よ...♡

ああ…  
私のマスター…

どんどん  
あなたを  
好きになる…

だから…  
もつときつく

きつく…  
私を縛って…

ザリッ

あうっ…

？  
♡

？  
♡

決して…  
私があなただけを  
傷つけられない  
ように…!!!

んっ

もっと…もっと  
きつく…!

ああ…  
ステキだよ  
バーゲスト  
妖精騎士が  
こんなに  
エッチ  
だなんて

ああ…  
私の  
マスター…

私は  
あなたの  
ものです…

ああ…  
バーゲスト



はあ♡  
はあ♡  
はあ♡

れる  
れる

気に入って  
くれたかい?

とっても  
かわいいよ…

その服も…  
よく  
似合ってる

あなただけの  
忠実な騎士…♡

はい…  
ありがとうございます

バーゲスト  
…!!

ああ…  
イイよ  
すごく…

拘束されてる  
君を見てると…  
たまらなく  
なるっ

もつと…  
もつと  
犯して…

めちゃくちゃに  
したく  
なる…っ!!

ああ…  
マスターったら  
こんなに  
カたくして…



バーゲスト!

バーゲスト  
…っ!

ああ…  
マスターに  
犯されてる…  
口を…

まるで…  
おま〇こ  
みたい…っ

オホ  
オホ  
オホ  
オホ

ダメだ…  
頭が  
ぼうつとする…

自分が  
抑えられなく  
なる…

もつと  
もつと  
マスターを…  
このチ〇ポ…  
欲しく  
なる…っ

んんん

んんん

んん

ああ…  
好きっ  
マスター…

もつともつと  
しゃぶらせて…っ

バーゲストに  
ご奉仕  
させて…っ

ああっ…  
すごいよ  
バーゲスト…!!

んんん

んんん

オホ

オホ

ううっ  
イクよ…  
バーゲスト!

うっ!  
出る…  
出る…っ!!

わ…  
私の口の中で…  
うれしいっ♡

ああっ  
ダメ…  
私もイクっ♡

あっあっ  
マスター…  
イツてる…  
イツてくれてる…♡

んっ♡  
んっ♡  
んっ♡  
んっ♡

マスターの  
精液  
ごくごく  
しながら…

ああっ  
イクっ♡  
イツちゃっ♡  
♡♡♡

ダメ……  
もオ  
限界……っ

この……  
むせ返る  
精液の  
匂いで……

はぁっ♡

はぁっ♡

何も……  
考えられなく  
なる……っ

このチ○ポ……  
私のものに  
するっ

はぁっ♡

はぁっ♡

はぁっ♡

んんん

ふっ♡

私だけの  
もの……っ!!

うあっ……  
バーゲスト

だめだよ……まだ  
イッたばかりで

ああ……  
吸いつくっ

フェラ  
されてる  
みたい  
に……っ

あっ

おっ♡

ああ……  
好き♡  
マスター……っ

ふっ♡

ふっ♡

ふっ♡



あぁぁぁぁ  
腰…止まらない  
止められないッ

はッ

はッ

いいっ♡  
いいっ♡  
マスターの  
チ○ポ…  
いいっ♡

はッ

タッ

タッ

バーゲスト  
すご…っ

このチ○ポ  
おいしいっ♡  
たまんないのオッ

はッ  
はッ  
はッ

ああ…  
イイ…っ♡♡

はっ♡

はっ♡

マスターの  
おいしいチ○ポ  
おま○こで  
食べたいのオ  
もつとオっ♡♡

あっあっ  
もつと♡  
もつと来てエ♡

はっ♡

ああッ

はッ♡

はッ♡

はッ♡

はッ♡

はッ♡

ああ…  
マスター  
好き…っ♡

食べてしまいたい  
ぐらい…っ♡♡

ああ…  
ダメだ  
止められない…っ♡  
このままじゃ  
私は  
マスターを…!!

はあっ♡

はあっ♡

はあっ♡

はあっ♡

はあっ♡

ああっ…  
バーゲスト

そんなに  
しめちゃ…

うあっ  
あゝゝっ

くう…  
バーゲスト

ハア

ハア

!

あっ…!?

あゝ

鎖が…!

わ…  
私の恐れに  
気づいていたのか  
マスター…?

大丈夫だよ  
バーゲスト  
心配しないで

僕は  
今までの  
君のお相手とは  
違うから

マスターって  
そういうの  
わかつちやうん  
だよ

まあ  
なんとなく  
ね

確かに  
君の言うとおり  
鎖は必要だね

ふう…  
あぶない  
あぶない

何も心配  
しなくて  
いいよ

君はただ僕の  
言うとおりに  
していれば  
いい

僕がちゃんと  
支配して  
あげるよ  
バーゲスト

くうっ

あ

あ

はあっ

はあっ

ううっ

あ

あ

あ

すぐち○ポに  
夢中になっ  
ちゃうスケ  
ベな雌犬は

僕がきつちり  
調教して  
あげる

ああ…  
マスター  
そんな…

何もかも  
お見とおし  
だっただっ  
なんてっ

ほら…  
もつと  
股開いて？

よしし  
しつかり  
覚えるんだ

ほらっ…!

あっ

あっ

はっ♡

はっ♡

あっ

奥まで  
ぶちこめる  
ように…っ

これが  
バーゲストの  
ご主人様の  
チ○ポだよ

あ♡

はっ♡

はっ♡

あ♡

あうっ♡

はは…  
いやらしい  
なあ  
バーゲストは

ああ〜っ  
♡♡

あっ♡

ズッ  
ズッ  
ズッ

ズッ  
ズッ  
ズッ

ズッ  
ズッ  
ズッ

ズッ

ズッ

ああ：  
イイよ  
バーゲスト

これまでハメた  
どの  
サーヴァント  
よりも

気に入ったよ  
この  
おま〇こ♡

あ♡

ほあ♡

ほあ♡

あ♡

好きだよ：  
バーゲスト

だから：僕の  
性欲処理用  
サーヴァントに  
なってくれるよね

ほあ♡

ほあ♡

ほあ♡

え…

そ…  
そんな…

いい  
よね？

え…  
なに…？

なんて  
言ったの  
マスター…？

あうッ

ふち♡

今日から  
君は僕専用の  
ハメ穴だよ

わかったね  
バーゲスト？

ああ…ダメ  
頭が  
とろけるウ…

あ♡

ほあ♡

ほあ♡

あ…♡♡

逆らえない…  
この  
チ〇ポに…♡

ダメ…  
もう何も…

このチ○ポの  
こと以外…

何も  
考えられない…っ♡♡♡

んっ♡

はぁ♡

はぁ♡

あふっ♡  
なりますウ♡♡

マスターだけの…  
性処理サーヴァントに  
なりますから…

いっぱい♡  
いっぱい♡  
かわいがって♡  
私のおま○こオオ♡♡♡

よし…  
いい子だ  
バーゲスト♡

んっ♡おっ♡  
イグうわ♡

んっ♡  
んっ♡

んっ♡  
んっ♡  
んっ♡

好きだよ…  
バーゲスト

かわいい  
僕の雌犬…♡



ああ…  
マスター…♡

こうして…  
私はずい

永遠の愛を  
みつけたのです…♡





DL 作品



多数配信



信中!!

DLsite.com、FANZAさん等にて「ゆきやなぎ」で検索してね!!



やったー！！

やっとバゲ子さんの本出せました！！  
お楽しみいただければ幸いです！！

ゆきやなぎ

発行 シャルロット・ココ

印刷 コーシン出版

連絡先 yukiyanagi1111@gmail.com

<http://yukiyanagi01.sakura.ne.jp/>

無断転載、無断複製、無断アップロード、  
無断AI学習を禁じます。

18歳未満の閲覧、購入を禁じます。